

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 20 年 1 月 17 日 (2008.1.17)

【公開番号】特開 2006-155070 (P2006-155070A)
 【公開日】平成 18 年 6 月 15 日 (2006.6.15)
 【年通号数】公開・登録公報 2006-023
 【出願番号】特願 2004-342728 (P2004-342728)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 2 6 N

G 0 6 F 17/60 1 2 6 K

A 6 1 B 5/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 26 日 (2007.11.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者に投与する処方、注射、抗癌剤投与レジメン、輸血等の薬物を対象に薬物療法のオーダ情報を記憶して実施に供する電子カルテ薬物療法指示実施システムであって、

前記オーダ情報を薬物投与指示単位で、かつ日時内の投与タイミング単位に指示入力する入力端末と、

前記入力端末と接続され、患者および電子カルテのデータベースを有し前記入力端末により指示入力された前記オーダ情報を前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に一元管理する管理用コンピュータと、

前記管理用コンピュータに接続され、前記オーダ情報に対し前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位で実施の入力が行われる実施端末と、

前記管理用コンピュータ又は前記入力端末および前記実施端末に設けられ、前記入力端末又は前記実施端末からの要求に応じて前記管理用コンピュータの前記データベースから前記オーダ情報を読み出し、患者のカルテ指示歴の表示処理、薬物療法スケジュール表の表示処理、参照の表示処理の 1 つ又は複数の処理を実行し、その画面を表示する電子カルテ抽出表示プログラムと

を具備することを特徴とする電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 2】

患者に投与する処方、注射、抗癌剤投与レジメン、輸血等の薬物を対象に薬物療法のオーダ情報を記憶して実施に供する電子カルテ薬物療法指示実施システムであって、

薬物療法スケジュール表を用いて前記オーダ情報を薬物投与指示単位で、かつ日時内の投与タイミング単位に指示入力が行われ、前記薬物療法スケジュール表から前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に実施の入力が行われる入力端末と、

前記入力端末と接続され、患者および電子カルテのデータベースを有し前記入力端末により指示入力された前記オーダ情報および実施入力を前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に一元管理する管理用コンピュータと、

前記管理用コンピュータ又は前記入力端末に設けられ、前記入力端末からの要求に応じ

て前記データベースから前記オーダ情報を読み出し、前記薬物投与指示単位で所望の表示画面を作成し、その画面を表示する電子カルテ抽出表示プログラムとを具備することを特徴とする電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 3】

患者に投与する処方、注射、抗癌剤投与レジメン、輸血等の薬物を対象に薬物療法のオーダ情報を記憶して実施に供する電子カルテ薬物療法指示実施システムであって、

薬物療法スケジュール表を用いて前記オーダ情報を薬物投与指示単位で、かつ日時内の投与タイミング単位に指示入力が行われ、前記薬物療法スケジュール表から前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に実施の入力が行われる入力端末と、

前記入力端末と接続され、患者および電子カルテのデータベースを有し前記入力端末により指示入力された前記オーダ情報を前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に一元管理する管理用コンピュータと、

前記管理用コンピュータ又は前記入力端末に設けられ、前記入力端末からの要求に応じて前記管理用コンピュータの前記データベースから前記オーダ情報を読み出し、患者のカルテ指示歴の表示処理、薬物療法スケジュール表の表示処理、過去オーダ歴参照の表示処理、および参照の表示処理の1つ又は複数の処理を実行し、その画面を表示する電子カルテ抽出表示プログラムと

を具備することを特徴とする電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 4】

前記カルテ指示歴の表示処理は、前記データベースから患者の前記オーダ情報を取得し、要求したオーダ表示日と同じ入力日を持つ前記オーダ情報を抽出し、その抽出したオーダ情報に基づいてカルテ指示歴画面を作成し、少なくとも前記入力端末に表示することを特徴とする請求項 1 又は請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 5】

前記カルテ指示歴の表示処理は、前記データベースから取得した前記オーダ情報に含まれる投与薬物、手技、ルート、ライン、部位の各情報をもとに前記カルテ指示歴画面を作成することを特徴とする請求項 4 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 6】

前記カルテ指示歴画面には、投与タイミングおよび投与量、投与速度が更に表示されることを特徴とする請求項 5 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 7】

前記過去オーダ歴参照の表示処理は、前記データベースから患者の前記オーダ情報を取得し、前に取得したオーダ情報の投与指示単位の内容と同じ内容でない前記オーダ情報を抽出し、その抽出したオーダ情報に基づいて過去オーダ歴参照表示画面を作成し、少なくとも前記入力端末に表示することを特徴とする請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 8】

前記過去オーダ歴参照の表示処理は、前記データベースから取得した前記オーダ情報に含まれる投与薬物、手技、ルート、ライン、部位の各情報をもとに、重複する情報を排除した前記過去オーダ歴参照表示画面を作成することを特徴とする請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 9】

前記参照の表示処理には、更に薬歴表示処理および熱型表表示処理を含むことを特徴とする請求項 1 又は請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 10】

前記参照の表示処理の薬歴表示処理は、前記データベースから患者の実施情報を含むオーダ実施情報を取得し、取得したオーダ実施情報の投与薬物、手技、ルート、ライン、部位、実施日、実施タイミングの各情報をもとに薬歴表示画面を作成することを特徴とする請求項 1 又は請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 11】

前記参照の表示処理の薬歴表示処理は、前記データベースから患者の実施情報を含むオーダ実施情報を取得し、取得したオーダ実施情報の中から同じ薬物でないものを抽出して薬物ラインを作成し、そのオーダ実施情報から投与指示単位の内容、実施タイミング、実施情報を取得し、その取得した前記情報に基づいて薬歴表示画面を作成し、少なくとも前記入力端末に表示することを特徴とする請求項 1 又は請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 1 2】

日単位の前記薬歴表示画面には、前記投与指示単位に対応して少なくともオーダ済み、実施開始、実施終了、払出済みがタイミング単位に表示されていることを特徴とする請求項 1 1 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 1 3】

月単位の前記薬歴表示画面には、前記投与指示単位に対応して少なくとも処方、注射、検査がタイミング単位に表示されていることを特徴とする請求項 1 1 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【請求項 1 4】

前記参照の表示処理の熱型表表示処理は、前記データベースから患者の実施情報を含むオーダ実施情報を取得し、取得したオーダ実施情報の中から実施により投与した液量を含む水分量が計算され、その水分量入出画面を作成し、少なくとも前記入力端末に表示することを特徴とする請求項 1 又は請求項 3 に記載の電子カルテ薬物療法指示実施システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

上記目的を達成するために、本発明の電子カルテ薬物療法指示実施システムは、患者に投与する処方、注射、抗癌剤投与レジメン、輸血等の薬物を対象に薬物療法のオーダ情報を記憶して実施に供する電子カルテ薬物療法指示実施システムであって、前記オーダ情報を薬物投与指示単位で、かつ日時内の投与タイミング単位に指示入力する入力端末と、前記入力端末と接続され、患者および電子カルテのデータベースを有し前記入力端末により指示入力された前記オーダ情報を前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位に一元管理する管理用コンピュータと、前記管理用コンピュータに接続され、前記オーダ情報に対し前記薬物投与指示単位で、かつ前記投与タイミング単位で実施の入力が行われる実施端末と、前記管理用コンピュータ又は前記入力端末および前記実施端末に設けられ、前記入力端末又は前記実施端末からの要求に応じて前記管理用コンピュータの前記データベースから前記オーダ情報を読み出し、患者のカルテ指示歴の表示処理、薬物療法スケジュール表の表示処理、参照の表示処理の 1 つ又は複数の処理を実行し、その画面を表示する電子カルテ抽出表示プログラムとを具備することを特徴とする。